

1. 幼稚園(まどか幼稚園)の教育目標

| | |
|----------|------------------------|
| ・じょうぶな体 | 明るく、すこやかな心身を育む |
| ・やさしい心 | 友だちとの協調性を育む |
| ・がんばる力 | 意欲と豊かな想像性を育む |
| ・興味をもつこと | いろいろなことに興味や関心をもつ子どもになる |

2. 令和5年度 事業計画の重点目標

| |
|----------------------------|
| 1 園児の安全面と主体的活動となるよう環境作りを行う |
| 2 保護者と連携して子どもについて共有を行う |

3. 評価項目の達成及び取り組みの状況

(A:十分達成されている B:達成されている C:取り組まれているが、十分ではない D:取り組みが不十分)

| | 評価項目 | 自己評価 | 内容等 | 関係者評価 | 評価・意見 |
|---|----------------|------|---|-------|--|
| 1 | 保育の計画性、重点目標 | A | コロナが落ち着き、年間を通して見通しのたてる保育・実施ができるようになった。早めに準備をすることで、より良い保育へとつながった。 | A | 行事の計画や事前の準備がしっかりしている。計画から実施まで苦労があることがわかった。 |
| 2 | 保育の在り方、幼児への対応 | A | 一人ひとりに対してきちんとした対応を心がけた。年少満3歳児に対しては、職員体制の整備が必要である。 | A | 一人ひとりに声掛けをしており、子どもが幼稚園通うことを楽しみにしていることが嬉しい。 |
| 3 | 保育者としての資質や能力 | A | 経験のある職員が多く、丁寧な・臨機応変な対応ができた。職員間での共通理解を深めるよう話し合いをもった。 | A | 長くいる先生が多く、替わらないことが嬉しい。経験のある先生のため、安心して子どもを預けることができる。 |
| 4 | 保護者への対応 | A | アプリによる正確な連絡のやり取りや直接丁寧に説明することで、間違いや忘れが減った。見る機会と話す機会を増やしたことで園への理解が深まった。 | A | 保育参観や面談で先生と話す機会が多くあり、相談もしやすい環境にある。 |
| 5 | 地域の自然や社会とのかかわり | B | 地域との交流ができるようになった。子どもたちも地域交流を喜び、成長に欠かせないと思った。今後も協力し合える環境を作っていきたい。 | B | 地域の人にあった時に、先生や子どもたちが、気持ちのいい挨拶をしてくれる。これからも地域の交流を続けてほしい。 |
| 6 | 自己研修など | A | 自ら課題・問題点を見つけ、解決に向けて勉強する姿が見られた。いつでも学べる研修環境を整えていきたい。 | A | 限られた時間の中でよくやっていると思う。体調に気をつけて、頑張ってもらいたい。 |

4. 重点課題等の総合的な評価結果

- ・ 1年を通して計画的、主体的な保育活動ができた。安全面を考慮した職員配置を行っているが、運営面でどこまで続けられるかが課題でもある。
- ・ 保育公開日や面談での情報交換・共有の大切さを改めて感じた。

5. 今後取り組む課題等

保育計画や関わりについて

- ・ 安全性を継続しながら主体性やかかわりを深める保育の実施

情報の共有と伝え方

- ・ 情報をきちんと伝え、共有できるように機会を増やし、共有する